

反語文の形式と意味

井上 優（日本大学文理学部）

inoue.masaru@nihon-u.ac.jp

1. 問題

- (1) 反語文の典型は次の 2 つである。(1) 答えがないことが明らかな疑問詞疑問文（特定疑問文）を発して聞き手にも考えさせ、該当する事物がないことを認識させようとするもの：“我怎么知道啊？（私がなんで知っているの→知るはずがないだろう？）”“我不管他，谁管他呢？（私が彼の面倒を見なかったら誰が面倒を見るの→誰もいないだろう？）”“我哪儿有工夫去玩儿？（どこに遊びに行くひまがある→ないだろう？）”“这个句子有什么难啊？（この文のどこが難しいの→難しくないだろう？）”。(2) 疑念にもとづく当否疑問文を発して、聞き手の認識が誤りであることを認識させようとするもの：“这点儿小事还要问部长？（こんな些細なことで部長に聞く必要があるか→ないだろう？）”“你有那么伟大吗？（あなたってそんなに偉いの→違うでしょう？）”。
- （井上 2022:527）

- (2) 反語的な疑問文とは、話し手が、疑問文の形式をとりながらも、質問に対する答えをすでに知っており、それを聞き手に強く主張するという機能を持つものである。
- （安達 2005:250）

→反語とはむしろ「相手の言動やその場の状況に対して『受け入れられない』『理解できない』という気持ちで反応する」ことなのではないか。

- ・問題 1：日本語と中国語の反語文はそもそもどのような意味の文か。また、疑問文の中でどのような位置を占めるのか。

- (3) 誰があなたの面倒なんか見る（もの）か！ [拒絶]

- (4) 誰があなたの面倒を見るの？ [問題提起]

→ (3)と(4)は同じ反語といってもかなり意味が異なる。中国語の“谁管你呀？”は(3)のような意味の文になるのか。

- (5)（「誰かが面倒を見てくれる」と思っている人に）
誰があなたの面倒を見るの？（誰もいないよね。）
面倒を見てくれる人、いる？（いないよね。）

- (6)（「私が面倒を見る」ことを理解していない聞き手に）
誰があなたの面倒を見るの？（私だよね。）
私が面倒を見ること、わかってる？（わかってるよね。）

→ (5)は反語で(6)は反語ではないが、ともに疑問文による異議申し立てであり、かつ「よく考えて」という気持ちの文。

- ・問題2：中国語の反語文を日本語に訳す場合、「～というのか」や「～（よ）うか／～だろうか」を用いたくなるのはなぜか。

- (7) a. 你知道什么？ 你懂什么？（お前が何を知っているというのか。お前に何が分かるというのか）（杉村 1994:235）
b. 我的中文连他都不如，怎么能跟你比?!（私の中国語は彼にさえ及ばない、どうして君と比べることができよう）（杉村 1994:236）

2. 問題1：反語文の意味

- ・反語文には2つのタイプがある。

a 却下の反語文

「このような問いはそもそも成立しない。到底受け入れられない」として、問いそのものを却下する。主張というよりは反応。

b 挑戦の反語文（否定的挑戦の疑問文）

「この問いに対して私には否定的な答えしかない。肯定的な答えがありうるなら言ってほしい」として、聞き手に問題提起をおこなう。（問いそのものを却下するわけではない。）

- (8) （*聞くけど／*考えてみてよ／*いったい）誰があなたの面倒なんか見る（もの）か！

- (9) （聞くけど／考えてみてよ／いったい）誰があなたの面倒を見るの？

- (10) （「誰かが面倒を見てくれる」と思っている人に）

a. 誰があなたの面倒なんか見る（もの）か！ [却下の反語]

→「誰があなたの面倒を見るか」という問いはそもそも成立しない。そういう問いが成立するというのは到底受け入れられない。

b. よく考えて。（いったい）誰があなたの面倒を見るの？ [挑戦の反語]

→「誰があなたの面倒を見るか」という問いに対して、私には「誰もいない」という答えしかない。「いる」なら言ってほしい。

- (11) （「誰かが面倒を見てくれる」と思っている人に）

a. あなたの面倒を見る人なんかいる（もの）か！ [却下の反語]

→「あなたの面倒を見る人がいるかどうか」という問いはそもそも成立しない。そういう問いが成立するというのは到底受け入れられない。

b. よく考えて。（普通に考えて）あなたの面倒を見る人っている？ [挑戦の反語]

→「あなたの面倒を見る人がいるかどうか」という問いに対して、私には「いない」という答えしかない。「いる」なら言ってほしい。）

- ・「ものか」を用いた反語文は否定文に近づく。

- (12) a. そんなもの、誰も食べるもんか！
b. そんなもの、決して食べるもんか！

- ・ 挑戦の反語文（否定的挑戦の疑問文）は、「話し手とは異なる答えがありうるなら言ってほしい」という気持ちの疑問文の一種。

α 否定的挑戦の疑問文（挑戦の反語文）

「この問いに対して私には〈可能性なし〉という答えしかない。それ以外の答えがありうるなら言ってほしい」として、聞き手に問題提起をおこなう。

β 肯定的挑戦の疑問文

「この問いに対して私には〈現実はこちらだ〉という答えしかない。それ以外の答えがありうるなら言ってほしい」として、聞き手に問題提起をおこなう。

(13)（「誰かが面倒を見てくれる」と思っている人に）

誰があなたの面倒を見るの？（誰もいないよね。）

面倒を見てくれる人、いる？（いないよね。）

→「誰があなたの面倒を見るか」という問いに対して、私には「誰も見ない」という答えしかない。面倒を見る人がいるかどうか可能性をよく考えて、「いる」なら言ってほしい。

(14)（「私が面倒を見る」ことを理解していない聞き手に）

誰があなたの面倒を見るの？（私だよ。）

私が面倒を見ること、わかってる？（わかってるよね。）

→「誰があなたの面倒を見るか」という問いに対して、私には「私が見る」という答えしかない。誰があなたの面倒を見るか現実をよく考えて、「私以外の誰かが見る」だったら言ってほしい。

- ・ 通常の疑問文は「答えがわからないので教えて」という気持ちの文。

(15) 誰があなたの面倒を見るの？（教えて。）

(16)

	通常の疑問文 (答えがほしい)	挑戦の疑問文 (よく考えて)	却下の反語文 (問い自体が無効)
可能性	誰があなたの面倒を見るの？（教えて。）	誰があなたの面倒を見るの？（誰もいないよね？） [挑戦の反語文]	誰があなたの面倒なんか見る(もの)か！
現実		誰があなたの面倒を見るの？（私だよ。）	—

- ・ 否定的挑戦の疑問文（挑戦の反語文）においては、「～（よ）うか／～だろうか」を用いたほうが「可能性」に関する疑問であることが明確になるので、その分、反語らしい。

(17) α. あなたに何がわかるの？ [問いかけ]

β. あなたに何がわかるうか？／あなたに何がわかるだろうか？ [疑い]

3. 「事実の問い」「認識の問い」と反語

- ・ 事実の問い：「聞き手は正解を理解していない」として、聞き手に正解の確認を求める。
- ・ 認識の問い：「聞き手の認識が理解できない」として、聞き手に自分の認識に問題がないか見直しを求める。（井上(印刷中)）

- ・ 「事実の問い」「認識の問い」とともに、「肯定的挑戦の疑問文」の場合と「否定的挑戦の疑問文」の場合がある。認識の問いのほうが聞き手との認識のずれに戸惑う気持ちが出る。

(18) [肯定的挑戦の疑問文]

(場所をわきまえない行動をする聞き手に)

a. ここはどこ？ [事実の問い]

→あなたは「ここが〇〇である」ことがわかっていない。「ここがどこか」に関する現実について、正解をあらためて確認せよ。

b. ここをどこだと思ってるの？ [認識の問い]

→あなたは「ここが〇〇である」ことがわかっていないのではないか。「ここがどこか」に関する現実について、自分の認識に問題がないかどうか見直せ。

- ・ 否定的挑戦の疑問文（挑戦の反語文）においては、「事実の問い」よりも「認識の問い」のほうが、聞き手の認識を全否定していない分、「話し手とは異なる答えがありうるなら言ってほしい」という気持ちが強く出て、より反語らしい。

(19) [否定的挑戦の疑問文]

(話し手が聞き手に迷惑をかけたようなことを言われて)

a. 私が何をしたの？ [事実の問い]

→あなたは「私があなただの迷惑になることをしていない」ことがわかっていない。私があなただの迷惑になることをする可能性について、正解をあらためて確認せよ。

b. 私が何をしたというの？ [認識の問い]

→あなたは「私があなただの迷惑になることをしていない」ことがわかっていないのではないか。私があなただの迷惑になることをする可能性について、自分の認識に問題がないかどうか見直せ。

(20) [否定的挑戦の疑問文]

(誰も食べそうにないものについて)

a. そんなもの、(普通) 食べるか？ [事実の問い]

→あなたは「普通は食べない」ということがわかっていない。食べる可能性について、正解をあらためて確認せよ。

b. そんなもの、(普通) 食べると思うか？ [認識の問い]

→あなたは「普通は食べない」ということがわかっていないのではないか。食べる可能性について、自分の認識に問題がないかどうか見直せ。

- (21) 通常疑問文が一般的な知識に基づいて〈反語解釈〉を派生するのに対して、「と思うか」と同様、「というのか」は聞き手にそのことについて考えるように求め、それがあり得ないことに気づかせるという仕組みに基づいて〈反語解釈〉を派生するものである。そのため、通常疑問文のように一般性への志向を持たず、疑問詞の制限も見られない。
(安達 2005:237)

4. 問題2：日本語と中国語の反語

- ・中国語の場合、真偽疑問文による反語は、基本的に挑戦の反語（問題提起）。

- (22) a. 你有那么伟大吗?
b. あなたってそんなに偉いの？／あなたはそんなに偉いだろうか？

- ・疑問詞による反語は、挑戦の反語としても却下の反語としても使える。
- ・却下の反語にするには疑問詞を用いてより反語らしくする必要がある。（日本語に訳す場合は疑問詞を使わないほうが自然なことも多い。）

- (23) 秀珍，你对孩子好我不反对，可是你这样下去弄坏了身子，将来谁管你呀！
(秀珍、お前が子どもたちを大事にすることには、俺は反対しない。でも、このまま続けて体を壊したら、将来誰がお前の面倒を見てくれるんだ！)
(CCL 語料庫、1990s/1994/报刊/人民日报/rmrb_1994_12.txt)

- (24) a. 谁管你呀！
b. 誰があなたの面倒なんか見ますか（見るもんですか） 非上昇。
c. あなたの面倒なんか見ますか（見るもんですか） 非上昇。

- (25) a. 我怎么知道啊？
b. ?なんて私がそんなことを知りますか 非上昇。
c. そんなこと私が知りますか（知るもんですか） 非上昇。

- ・中国語では、「事実を問う文」と「認識を問う文」が形式上区別されない。（井上(印刷中)）

- (26) 中西千香さんの『中国語リアルフレーズ BOOK』（研究社 2009 年）はお勧めの一冊であるが、102 頁に以下のようなリアルなやりとりが書かれている。

A：这么快就明白了？ 你脑瓜真好用！

B：那当然。我是谁啊！

それを中西さんは次のような日本語をあてている。

A：こんなに早くわかったの？ 本当にあったまいねえ。

B：当然でしょ。私を誰だと思ってるの。 [肯定的挑戦の疑問文]

(学院長コラム「ちょこっと話しチャイナ！」第2回：https://www.ritsumeai.ac.jp/confucius/column/previous_backnumber1/、下線引用者)

- (27) a. 那当然。我是谁啊！
 b. 当然でしょ。私は誰！
 c. 当然でしょ。私を誰だと思ってるの！
 d. 你以为我是谁啊？（→冗談にならない）

(28)

日本語	中国語	話し手の気持ち
私は誰！		あなたの側で事実をあらためて確認せよ。
私を誰だと思ってるの！	我是谁啊？	あなたの側で自分の認識に問題がないかどうか見直して。
	你以为我是谁啊？	私の側であなたの認識が理解できない。

（井上(印刷中)）

・中国語では、「問いかけ」と「疑い」も形式上区別されない。（井上 2013）

- (29)（夫婦が誘拐されてどこかに監禁された。夫が不安な気持ちで妻に話しかける）
 a. ここ、どこだろう？（わからない）
 b. #ここ、どこ？（教えて）
 b. 这是什么地方呀？

・中国語の反語文を日本語に訳す場合、「～というのか」「～だろうか／～（よ）うか」と訳すと自然なことが多いのは、日本語ではそのほうが反語らしいから。

5. おわりに

- (30) 何（を）ばかなことを言っているの！
 (31) 何が〇〇だ！／〇〇が何だ！
 (32) なに！／なに～！
 (33) なにを！やるか？
 (34) なあに、たいしたことはない。

安達太郎(2005)「疑問文における反語解釈をめぐる覚え書き」『京都橘女子大学研究紀要』31
 井上優(2013)「日本語と中国語の無標疑問文と有標疑問文の機能分担」『木村英樹教授還暦記念中国語文法論叢』白帝社
 井上優(2022)「反語文」『中国語学辞典』岩波書店
 井上優(印刷中)「文の形式と話し手の気持ち—“那当然！ 我是谁啊！”の日本語訳をめぐって—」『滝沢直宏教授退職記念論文集（仮題）』
 杉村博文(1994)『中国語文法教室』大修館書店
 劉月華（平松圭子ほか訳）(1992)『中国語の表現と機能』好文出版